



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月30日

上場会社名 株式会社アイチコーポレーション 上場取引所 東・名
 コード番号 6345 URL <https://www.aichi-corp.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中澤 俊一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 野田 明彦 (TEL) 048-781-1111
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	9,210	△27.7	295	△70.0	540	△54.5	308	△62.9
2025年3月期第1四半期	12,746	20.2	985	35.1	1,188	26.9	831	25.3

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 802百万円(△38.3%) 2025年3月期第1四半期 1,301百万円(△26.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	4.44	—
2025年3月期第1四半期	11.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	86,167	69,386	80.5
2025年3月期	100,358	84,023	83.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 69,386百万円 2025年3月期 84,023百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	20.00	—	35.00	55.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,000	2.9	7,600	2.1	8,300	0.9	6,500	2.6	98.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 — 社 (—) 、除外 — 社 (—)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	74,570,000株	2025年3月期	74,570,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	10,010,159株	2025年3月期	9,922株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	69,559,945株	2025年3月期1Q	74,560,270株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本四半期決算短信に記載されている将来に関する事項は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等の不確実性により、変更される可能性があります。
- ・業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、燃料価格を中心とした投入コストの減少や自動車をはじめとした最終製品の需要の底堅さが下支えとなり、鉄鋼や紙・パルプ、石油・石炭製品等の景況感改善につながり、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。

一方、建設コストの高止まりや金利の上昇、物価高の長期化、人手不足感の強まりといった下押し材料も多く、今後のさらなる海外景気の減速や米国による関税引き上げ等、依然として景気の先行きは不透明な状態が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、原材料価格の高止まりや労務費の上昇、部品価格の値上げ等が継続しており、引き続き厳しい経営環境で推移いたしました。

この様な状況の中、サービス事業におきましては、継続しワンストップサービスを展開し、予防整備提案や車検業務取込等の積極的な事業活動を推進してまいりました結果、対前期比で増収となりました。特装車の売上につきましては、前第1四半期連結累計期間において、トラックマウント式高所作業車用のシャシ認証問題による繰越があったため、その影響で減収となり、売上全体でも減収となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高は前年同期を35億35百万円(28%)下回る92億10百万円となりました。

利益につきましては、営業利益は前年同期を6億89百万円(70%)下回る2億95百万円、経常利益は前年同期を6億47百万円(55%)下回る5億40百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期を5億23百万円(63%)下回る3億8百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(特装車)

特装車売上高は前年同期を37億90百万円(38%)下回る61億57百万円となり、売上総利益は前年同期を8億50百万円(57%)下回る6億43百万円となりました。これは主に、電力業界向けの売上が減少したことによるものであります。

(部品・修理)

部品・修理売上高は前年同期を2億43百万円(9%)上回る29億3百万円となり、売上総利益は前年同期を1億42百万円(16%)上回る10億49百万円となりました。これは主に、修理による売上が増加したことによるものであります。

(その他)

その他売上高は前年同期を10百万円(8%)上回る1億48百万円となり、売上総利益は前年同期を2百万円(6%)下回る31百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

①資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて180億92百万円減少し、529億55百万円となりました。これは主に、商品及び製品が14億59百万円、原材料及び貯蔵品が10億15百万円増加したものの、現金及び預金が155億39百万円、受取手形及び売掛金が55億54百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて39億1百万円増加し、332億12百万円となりました。これは主に、建物及び構築物（純額）が1億17百万円減少したものの、有形固定資産のその他（純額）の建設仮勘定が30億41百万円、投資有価証券が10億15百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて141億91百万円減少し、861億67百万円となりました。

②負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1億90百万円増加し、148億3百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が16億46百万円、未払法人税等が15億70百万円減少したものの、流動負債のその他の設備関係支払手形が28億97百万円、流動負債のその他の未払費用が5億30百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2億56百万円増加し、19億78百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて4億46百万円増加し、167億81百万円となりました。

③純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて146億37百万円減少し、693億86百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が6億63百万円増加したものの、自己株式の取得により128億30百万円、利益剰余金が23億円減少したことなどによります。

④キャッシュ・フローの状況の分析

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ155億39百万円減少し、313億31百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前年同期に比べて44億24百万円減少し、2億20百万円となりました。

収入の主な原因は、売上債権の減少額55億51百万円、税金等調整前四半期純利益4億30百万円、減価償却費2億89百万円などであります。

支出の主な原因は、棚卸資産の増加額29億24百万円、法人税等の支払額16億89百万円、仕入債務の減少額16億36百万円などであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前年同期に比べて1億56百万円増加し、2億84百万円となりました。

支出の主な原因は、有形及び無形固定資産の取得による支出2億83百万円などであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、前年同期に比べて138億70百万円増加し、154億56百万円となりました。

支出の主な原因は、自己株式の取得による支出128億30百万円などであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の業績予想につきましては、2025年4月23日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,871,546	31,331,687
受取手形及び売掛金	16,214,616	10,659,793
商品及び製品	1,904,576	3,363,641
仕掛品	1,172,573	1,609,376
原材料及び貯蔵品	4,011,703	5,027,481
その他	873,430	963,837
流動資産合計	71,048,447	52,955,817
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,224,561	6,107,030
機械装置及び運搬具（純額）	1,446,491	1,358,160
土地	9,648,734	9,648,734
その他（純額）	1,884,036	4,947,281
有形固定資産合計	19,203,823	22,061,206
無形固定資産		
599,350		575,967
投資その他の資産		
投資有価証券	5,395,663	6,411,192
退職給付に係る資産	940,995	943,372
その他	3,175,773	3,225,489
貸倒引当金	△5,107	△5,107
投資その他の資産合計	9,507,325	10,574,947
固定資産合計	29,310,499	33,212,121
資産合計	100,358,946	86,167,939

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,617,405	7,970,931
未払法人税等	1,790,996	220,341
役員賞与引当金	26,000	6,500
製品保証引当金	125,071	109,898
その他	3,053,417	6,495,526
流動負債合計	14,612,890	14,803,197
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	616,302	634,512
繰延税金負債	913,396	1,166,935
その他	192,786	177,284
固定負債合計	1,722,485	1,978,732
負債合計	16,335,376	16,781,929
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,425,325	10,425,325
資本剰余金	9,923,342	9,923,342
利益剰余金	59,705,918	57,405,137
自己株式	△9,231	△12,839,550
株主資本合計	80,045,354	64,914,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,002,523	3,665,739
土地再評価差額金	△1,624,044	△1,642,254
為替換算調整勘定	1,126,307	1,033,274
退職給付に係る調整累計額	1,473,428	1,414,995
その他の包括利益累計額合計	3,978,215	4,471,754
純資産合計	84,023,570	69,386,009
負債純資産合計	100,358,946	86,167,939

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	12,746,334	9,210,478
売上原価	10,334,510	7,501,124
売上総利益	2,411,823	1,709,354
販売費及び一般管理費	1,426,781	1,414,170
営業利益	985,041	295,184
営業外収益		
受取利息	2,927	45,216
受取配当金	63,798	66,883
持分法による投資利益	155,006	123,261
その他	8,872	19,486
営業外収益合計	230,606	254,848
営業外費用		
為替差損	27,053	8,961
その他	428	237
営業外費用合計	27,481	9,199
経常利益	1,188,166	540,833
特別利益		
投資有価証券売却益	540	-
特別利益合計	540	-
特別損失		
固定資産除却損	5,217	4,034
公開買付関連費用等	-	106,717
特別損失合計	5,217	110,752
税金等調整前四半期純利益	1,183,489	430,081
法人税、住民税及び事業税	512,175	221,727
法人税等調整額	△160,599	△100,467
法人税等合計	351,576	121,260
四半期純利益	831,913	308,821
親会社株主に帰属する四半期純利益	831,913	308,821

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	831,913	308,821
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	131,312	663,215
土地再評価差額金	-	△18,209
為替換算調整勘定	164,611	△32,675
退職給付に係る調整額	△39,714	△58,433
持分法適用会社に対する持分相当額	213,254	△60,357
その他の包括利益合計	469,463	493,539
四半期包括利益	1,301,376	802,360
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,301,376	802,360
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,183,489	430,081
減価償却費	340,541	289,603
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△74	-
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△14,084	△15,173
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△9,235	△2,377
受取利息及び受取配当金	△66,726	△112,099
持分法による投資損益 (△は益)	△155,006	△123,261
投資有価証券売却損益 (△は益)	△540	-
為替差損益 (△は益)	△58	△78
固定資産除売却損益 (△は益)	5,217	4,034
売上債権の増減額 (△は増加)	2,808,585	5,551,044
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△963,990	△2,924,800
仕入債務の増減額 (△は減少)	982,865	△1,636,110
公開買付関連費用等	-	106,717
その他	1,231,190	346,538
小計	5,342,173	1,914,119
利息及び配当金の受取額	65,938	114,833
公開買付関連費用等の支払額	-	△119,527
法人税等の支払額	△763,663	△1,689,090
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,644,447	220,335
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	840	-
有形及び無形固定資産の取得による支出	△141,109	△283,543
その他	12,780	△525
投資活動によるキャッシュ・フロー	△127,487	△284,068
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△125	△12,830,319
配当金の支払額	△1,565,766	△2,609,602
その他	△20,119	△16,413
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,586,011	△15,456,335
現金及び現金同等物に係る換算差額	85,948	△19,789
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,016,896	△15,539,858
現金及び現金同等物の期首残高	42,131,006	46,871,546
現金及び現金同等物の四半期末残高	45,147,902	31,331,687

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	特装車	部品・修理	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,948,350	2,660,017	12,608,368	137,965	12,746,334
内部売上高又は振替高	575,396	48,833	624,229	—	624,229
計	10,523,746	2,708,850	13,232,597	137,965	13,370,563
セグメント利益 (注) 2	1,494,406	907,201	2,401,608	33,566	2,435,174

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、高所作業車等の中古車販売および教育事業等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益から内部取引消去を調整して算出しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,401,608
「その他」の区分の利益	33,566
内部売上相殺消去	△624,229
内部売上原価相殺消去	600,877
全社費用(注)	△1,426,781
四半期連結損益計算書の営業利益	985,041

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	特装車	部品・修理	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,157,991	2,903,844	9,061,835	148,643	9,210,478
内部売上高又は振替高	440,184	43,709	483,893	—	483,893
計	6,598,176	2,947,553	9,545,729	148,643	9,694,372
セグメント利益 (注) 2	643,737	1,049,460	1,693,197	31,484	1,724,682

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、高所作業車等の中古車販売および教育事業等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益から内部取引消去を調整して算出しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,693,197
「その他」の区分の利益	31,484
内部売上相殺消去	△483,893
内部売上原価相殺消去	468,566
全社費用(注)	△1,414,170
四半期連結損益計算書の営業利益	295,184

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2025年3月19日開催の取締役会決議に基づく自己株式の公開買付けにより、2025年5月14日付で自己株式10,000,000株を取得いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、単元未満株式の買取りも含め自己株式が12,830百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が12,839百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。